

講義概要 / Course description

科目基礎情報 / Course information

開講元学部 / Faculty	文学部 / FACULTY OF HUMANITIES
開講元学科 / Department	国文学科 / DEPARTMENT OF JAPANESE LITERATURE
登録コード / Registration Code	HJL58500
期間 / Period	2016年度 / Academic Year 春学期 / SPRING
学期 / Semester	春学期 / SPRING
曜限 / Period	金 / Fri 4
科目名 / Course title	国語学演習IIIa / SEM. IN JAPANESE LINGUISTICS 3A
授業形態 / Course Type	演習 / Seminar
科目ナンバリング / Course Numbering	JPL405
レベル / Level	400
教員表示名	小木曾 智信
主担当教員名 / Instructor	小木曾 智信 / OGISO TOSHINOBU
単位数 / Credits	2
更新日 / Date of renewal	2016/03/08

講義概要情報 / Course description

科目サブタイトル / Subtitle of this course	コーパス日本語学入門
講義概要 / Course description	近年、コーパスを用いた日本語研究が注目を集めている。コーパスとはコンピュータに蓄えられた大規模な言語資料のことで、これにより従来は行うことのできなかった研究が可能になりつつある。 この授業では、国立国語研究所で構築された『現代日本語書き言葉均衡コーパス』と『日本語歴史コーパス』の近代語資料を中心に、コーパスの概要・コーパス構築に用いられている技術・コーパスの利用方法について講義する。後半では、実際にコーパスを使って各自の課題について調査する実習を行う。
到達目標(授業の目標) / Course objectives	近現代語のコーパスについて理解し、各自の研究課題についてコーパスを利用して調査を行う方法を身につける。
授業時間外(予習・復習等)の学習 / Expected work outside of class	毎回、授業のWebページを見て授業内容を予習し、授業後には授業内容の復習を行う。 10回以降は、授業時間外にレポート課題の検討、コーパスを用いた課題内容の調査を各自で行い、授業時に質問する。
他学部・他研究科受講可否 / Other departments' students	不可 / No
評価基準・割合 / Evaluation	出席状況 / Attendance (20.0%) 授業参加 / Class participation (20.0%) レポート / Report (50.0%) 小テスト等 / Quizzes.etc. (10.0%)
テキスト / Textbook	自由記述 / Free Text : 特定の教科書は使用しない。Webページの形で提示するほか、必要に応じてプリントを配布する。
参考書 / Readings	自由記述 / Free Text : 授業時に紹介する。
参考書1 / Readings1	著者名 / Authors : 山崎誠 編 書名 / Title : 講座日本語コーパス 書き言葉コーパス—設計と構築— 出版社・出版年 / Publisher.Year : 朝倉書店.2014

講義スケジュール / Schedule

1. イントロダクション
2. 日本語コーパスの紹介(1) 『現代日本語書き言葉均衡コーパス』『日本語歴史コーパス』の概要
3. 日本語コーパスの紹介(2) コーパスの設計

授業計画 / Class schedule	4.日本語コーパスの紹介(3) コーパスのデータと形態論情報
	5.Web版コーパス検索ツールの利用(1) 「中納言」の紹介
	6.Web版コーパス検索ツールの利用(2) 「中納言」の利用
	7.検索結果の集計と分析(1) 表計算ソフトの利用・ピボットテーブルによる集計
	8.検索結果の集計と分析(2) データの加工と集計
	9.検索結果の集計と分析(3) 統計的指標
	10.形態素解析の仕組みと利用方法
	11.テーマ発表(1)
	12.テーマ発表(2)
	13.レポートに向けた調査(1)
	14.レポートに向けた調査(2)
	15.<授業外の学修課題> 授業内に指示したレポート課題に取り組み、提出する